

○生活雑排水とは



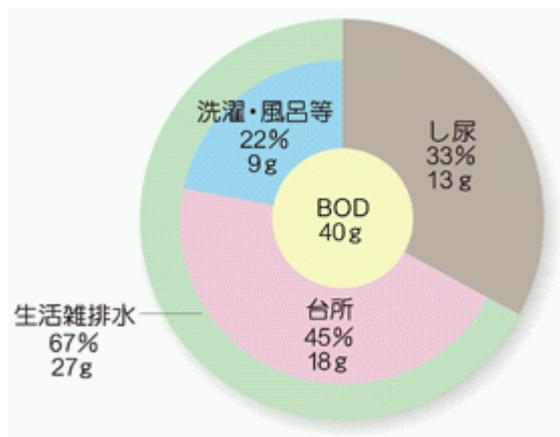
生活雑排水の標準的な水量と水質(1人1日あたり)

私たちが1日に流す汚水の量は、1人あたり約200Lになりますが、そのなかには40gの汚れが含まれています(BOD負荷量)。なかでも、生活雑排水からの汚れが27gと、およそ7割を占めており、一人ひとりが流す汚れは小さなものでも、それが集まると、大変な量の汚れになります。

このことから、生活雑排水を未処理のまま流すと、水質汚濁の大きな原因となることがわかります。

※ 生活雑排水とは、生活排水のうち、し尿を除いたものをいいます。

■1人1日あたりの汚濁物質排出割合
BOD有機物質 40g/人/日



(財)日本環境整備教育センター
「浄化槽の維持管理」より



生活雑排水の汚れを知りましょう

下の表に主な食品の汚れの程度を示します。

これらの食品をそのまま流した場合、コイやフナなどの魚が住める水質(BOD値5mg/L以下)にするには、浴槽(300L)何杯もの水が必要となります。

また、これらの食品には栄養塩類である窒素やりんが含まれており、それらが町内の河川、海域に流れ込むと水質が悪化し、水環境の破壊や、水産物への被害に繋がっていきます。



例 町内住宅地 家庭雑排水(台所排水)

■ 主な食品の汚れの程度

食品名	みそ汁 	ラーメンの汁 	米のとぎ汁 	ビール 	牛乳 
汚れ具合 (BOD)	31,000mg/l	41,000mg/l	900mg/l	90,000mg/l	120,000mg/l
これだけ捨てたら	おわん1杯 (200ml)	ひとり分 (300ml)	2 l	コップ1杯 (200ml)	コップ1杯 (200ml)
必要な水の量	浴槽4.1杯	浴槽8.2杯	浴槽1.2杯	浴槽12杯	浴槽16杯
窒素	2,100mg/l	3,500mg/l	33mg/l	1,300mg/l	5,900mg/l
りん	180mg/l	140mg/l	24mg/l	22mg/l	930mg/l

※浴槽1杯は約300 l